

世田がや 区議会だより

この区議会だよりは再生紙を使用しています

No.138
1/1

第4回定例会の主な会議日程

11月4日 本会議（代表質問）
5日 本会議（一般質問）
10日 本会議（議案の議決）
12日～24日 決算特別委員会
27日 本会議（会派意見、議案の議決）

発行 平成5年1月1日 〒154 世田谷区世田谷4丁目21-27 世田谷区議会事務局 ☎(5432)1111 事務局長 鎌田 一郎

迎春

新年を迎えて

世田谷区議会議長 小畑 敏雄

あけましておめでとうございます。旧年中は、区議会並びに区政に対して、ご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。昨年はPKOが大きな論議を呼び、平和への貢献とは何かが問われたり、佐川急便事件をきっかけに、政治倫理の確立が強く

求められるなど、政治を見る目が一段と厳しい一年でした。行政の一端を担う者として、身の引き締まる思いがします。

区政に目を転じますと、区制60周年という節目を迎えた年です。オーストラリアのパンバリー市との姉妹都市提携や区立特別養護老人ホーム建設への着手、三軒茶屋再開発事業の着工、基本構想の見直し作業の開始など、21世紀に向けた新たな区政を着

実に推進することができました。

長引く不況や急速に進む高齢化など、区を取り巻く状況は誠に厳しいものがあります。区議会といたしましては全議員が一丸となって、より豊かで住み良いまちづくりをめざし、全力を尽くしてまいります。終わりに、区民の皆様のご健勝とご繁栄を心からお祈りいたしまして、新年のごあいさついたします。

3年度決算を認定

今号では、平成4年第4回定例会での審議内容などを紹介いたします。今回の定例会は、11月4日から27日まで、24日間の会期で開かれました。

議決内容

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から21の、議員からは2つの案件が提出され、すべて原案どおり可決されました。

●3年度各会計決算の認定 4件

- 一般会計（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）
- 国民健康保険事業会計（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）
- 老人保健医療会計（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）
- 中学校給食費会計（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）

●姉妹都市の提携 1件（全員賛成）

海外の都市との交流を図り、住民相互の友好親善と世界平和に貢献するため、オーストラリアのパンバリー市と姉妹都市の提携をした。

●工事請負契約の締結 4件

- 仮称粕谷特別養護老人ホーム新築工事（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）
- 仮称粕谷特別養護老人ホーム新築機械設備工事（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）
- 仮称粕谷特別養護老人ホーム新築機械設備工事（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）
- 仮称粕谷特別養護老人ホーム新築機械設備工事（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）

●仮称粕谷特別養護老人ホーム新築機械設備工事（賛成多数）

仮称粕谷特別養護老人ホーム新築機械設備工事（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）

●仮称粕谷特別養護老人ホーム新築機械設備工事（賛成多数）

仮称粕谷特別養護老人ホーム新築機械設備工事（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）

●仮称粕谷特別養護老人ホーム新築機械設備工事（賛成多数）

仮称粕谷特別養護老人ホーム新築機械設備工事（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）

●仮称粕谷特別養護老人ホーム新築機械設備工事（賛成多数）

仮称粕谷特別養護老人ホーム新築機械設備工事（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）

●仮称粕谷特別養護老人ホーム新築機械設備工事（賛成多数）

仮称粕谷特別養護老人ホーム新築機械設備工事（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）

●条例の改正 2件

- 公園条例（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）
- 野沢明朗公園（野沢1丁目29-27）を新設した。

●職員の給与条例

職員の給与を改定した。

●財産の取得 1件

（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）

○仮称文化・生活情報センター1用建物の一部

三軒茶屋再開発ビルの一部を、センター1用の建物として取得する。

●区道路線の認定 4件

所在地	延長(m)
松原2丁目45	三九・二二
上北沢5丁目28	一〇九・六三
鎌田2丁目22	八五・五二
北烏山4丁目2	八五・九九

●松原2丁目45については、賛成多数

（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）

●上北沢5丁目28については、賛成多数

（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）

●鎌田2丁目22については、賛成多数

（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）

●北烏山4丁目2については、賛成多数

（賛成多数 賛成1員、公共共、生活系、民・無党、反対1員、保守系、行革系）

●専決処分承認 1件（賛成多数）

○児童の負傷事故に係る損害賠償額の決定

●教育委員会任命の同意 2件（賛成多数）

○政治浄化と政治倫理の確立を求める意見書

○道路整備促進のための財源確保に関する意見書

内容は10ページに掲載

公職選挙法の規定により、議員の寄付行為や年賀状などのあいさつ状は禁止されています。

年頭にあたり

各会派の抱負

住所等は平成4年12月1日現在

自由民主党区議団

新春を迎え、区民の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

自由民主党世田谷区議団は、区民の方々の温かいご支援にお応えすべく、21世紀をめざした「まちづくり」に取り組んでまいりました。バブル経済の崩壊などにより、区政を取り巻く財政環境には厳しいものがあり、皆様のご要望を十分に実現できなかった面もありました。

すかな中で、「安全で暮らしやすいまち」づくりを停滞させることはできません。

我が党は、これまでもまして効果的な区政運営を進め、区民の皆様より良い暮らしを基本に、道路や下水道、公園などの基盤整備や鉄道の踏切の解消と立体化の早期実現、学校や各種区民施設の充実など都市施設の整備を急がせる考えであります。その一方で、かけがえのない地球を守るため、清掃工場建設問題やリサイクル社会の実現を含めた環境対策を強化することも

に、高齢化社会の中で高齢者や障害者の方方も安心して暮らせるための温かな福祉対策の推進、将来の世田谷、新しい時代を担う人づくりなど、区民の皆様より暮らしに根付いた身近な課題の解決に全力で取り組んでまいります。

と便利、な区政が実現するよう、心を新たに頑張ります。今後とも、第一党としての責任と誇りをもって、さらに素晴らしい世田谷づくりに皆様のご理解とご協力をいただきながら、邁進してまいります。区政についての皆様の貴重なご意見、ご要望をいただきたいと存じます。

◆あけましておめでとうございます。昨年は、区民の皆様へ、大変温かいご支援をいただきました。ありがとうございます。昨年を振り返ると、佐川急便という疑問事件により、国民の政治への不信は、その頂点に達しました。世田谷区議会でも、全会派の賛成のもとに、「政治浄化と政治倫理の確立を求める意見書」を採択いたしました。私たちも、長い間の一党支配の政治の弊害を排除し、政治の浄化を行い、国民に信頼される政治を回復するため政治改革の実現に努力したいと存じます。

◆今年、景気の後退により、国や地方自治体の財政も税収の落ち込みで大変厳しいものとなっております。しかし、今年も区民生活、区民福祉の低下を来さないよう、頑張ります。

唐沢 敏美



奥沢4-27-4
☎3727-2950

高橋 忍



上祖師谷4-2-1-421
☎3704-2528

斉藤 国男



池尻4-23-11
☎3413-5018

西村 孝



上北沢1-24-5上北沢コーポ203
☎3329-4687

◆昨年、国会では、国民の合意を得ないまま、PKO法が强行され、自衛隊のカンボジア派遣が進められました。このことは、明らかに、現行平和憲法の理念に反するものと言わざるを得ません。平和都市宣言にふさわしい平和な都市世田谷の実現のため、今年も努力いたします。

荒木 義一



船橋5-17-8-103
☎3302-7485

宇田川 国一



上馬2-18-12
☎3410-2838

小畑 敏雄



成城4-19-7
☎3484-8848

石井 徳成



砧7-1-7
☎3417-5003

内山 武次



上馬4-27-11
☎3422-1940

鈴木 昌二



玉川2-5-7
☎3709-3422

内藤 義雄



世田谷1-23-15
☎3426-5151

原 秀吉



上野毛1-25-8
☎3703-2506

三田 真一郎



深沢2-3-3
☎3703-5666

宮田 玲人



羽根木2-5-23
☎3323-4909

石塚 一信



赤堤5-30-12
☎3322-4472

大高 定左右



上馬4-20-8
☎3414-0622

近岡 秀輔



奥沢1-11-16
☎3720-4498

南里 吉彦



桜2-10-27
☎3439-2881

広島 文武



代沢1-29-30
☎3412-3044

山口 昭



等々力2-26-11
☎3704-5060

五十畑 孝司



登壇1-11-4五十畑ビル501
☎3429-0238

小谷 勝



梅丘1-10-14
☎3420-2338

土田 正人



代田6-18-9
☎3468-0457

新田 勝己



等々力5-25-16-202
☎5706-8487

星谷 知久平



瀬田2-31-34
☎3700-0034

山内 彰



池尻4-29-18
☎3411-1488

保守系無所属

健全な野党がなく、公・共・杜のオール与党に守られて18年間、流れは淀み、ひずみが続出する大場区政。私は、納税者のウオッチャーに徹し、バブルの浮かれ政治から三軒茶屋の再開発、文学館や老人ホーム建設にまつわる疑惑を容赦なく、追及すると同時に「異議ナシ」を叫ぶだけのオール与党馴れ合い政治にも歯を咬着せず批判をしてみました。今年は、アメリカ大統領選に因んで「チェンジ世田谷」で頑張ります。

下条 忠雄



千歳台2-14-15
☎3482-0033

公明党区議団

明けましておめでとうございます。

昨年は佐川急便事件に端を発して、政治倫理の確立が強く叫ばれました。私たちは、汚職・違法行為を犯した議員の公職停止処分を定める政治倫理法の制定、あるいは公職選挙法、政治資金規正法の罰則強化等を強く主張し、また自らも政治に携わる者の一員として、清潔な政治、信頼感のある区政の確立に、全力で取り組んでいかなければならないと決意しています。

また昨年来、不況はますます深刻化し、中小零細企業や商店街、そして私たち住民の生活を圧迫しています。こうした時こそ政治と行政が、その本来の機能を発揮して地域の活力を維持し、住民生活の向上を達成しなくてはなりません。

私たちはこれまで、緊急融資制度の創設と拡充、また区内優先の官公需の発注など具体的な不況対策を訴えてまいりました。今後も引き続き景気対策、並びに住民生活

擁護のための対策を重視し、活力ある地域社会の維持・発展をめざします。

一方、世田谷区の将来的課題としては、その第一に新基本構想・基本計画の策定があげられます。私たちは従来、区独自の住宅対策や街づくりの推進、「寝たきりゼロ作戦」、「福祉・保健・医療のネットワークの形成」、「区立特養ホームの建設」等の高齢者・障害者福祉、また子供たちの保育・教育体制の充実、緑化・公害対策・リサイクルなどの環境問題を、議会の内外で強く主張し続けてまいりました。

そして、これから21世紀を展望する時にも、さらに数多くの課題が想定されます。私たちは、新基本構想・基本計画の策定にあたり、これまでの政策と今後に予想される課題をしっかりと見通して、区民の皆様と共に「21世紀の世田谷像」、そして「世田谷区の自治体としてのありべき姿」を、真剣に探っていきたいと考えています。

飯塚 和道



下馬5-7-6
☎3410-2757

市川 康憲



等々力5-29-12-101
☎3704-8095

上地 良昌



桜上水4-16-9-202
☎3304-6483

小口 義晴



上祖師谷2-6-11
☎3309-2037

蘭部 みどり



北鳥山4-23-2
☎3307-7774

中嶋 義雄



代田1-25-5-101
☎3795-2931

中塚 護



玉川4-18-4
☎3709-1909

長谷川 義樹



世田谷1-39-7
☎3420-8792

増田 信之



三軒茶屋1-8-19
☎3421-0273

諸星 養一



弦巻2-1-11-306
☎3424-8092

吉本 保寿



大蔵3-4-25-503
☎3417-3862

和田 勉



奥沢7-24-20
☎3704-3395

日本共産党区議団

旧年中は大変お世話になり、ありがとうございます。

ロッキード、リクルート、佐川。今、国民は自民党政治の底知れぬ金権腐敗ぶりに大きな怒りを爆発させています。今年こそ、金権腐敗の根を絶つてはありませんか。昨年は、バブル崩壊による不況の波が区民生活をおそいました。日本共産党は区民のみならずと力を合わせ、中小企業の緊急融資制度の実現をはじめ、乳幼児医療の無料化、区立住宅建設（今年六十戸が完成）など新たな成果をあげることができました。

日本共産党は、「住民こそ主人公」の創立以来の一貫した立場で、今年も平和と民主主義のために、豊かな国民生活のために、一層がんばります。

笹尾 淑



南鳥山2-8-1-1012
☎3308-2413

田沼 繁夫



喜多見7-21-2
☎3415-9839

三田 てい子



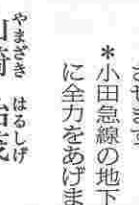
経堂5-3-11-106
☎3426-7180

村田 義則



深沢4-7-12
☎3703-7240

山崎 治茂



赤堤3-31-15
☎3321-0597

大庭 正明



北鳥山7-4-11-204
☎3307-1169

世田谷行革110番

今年で大場区政は19年目を迎えます。区長は相変わらずきつい事ばかりで、もはや区役所内で意見を言える人は皆無。議会も同じ。個人的には有能な議員もいざとなると党の方針とかで区長批判はトーンダウン。かたや世田谷区の財政は税金が2千億円（一人あたり25万円の支払いもありながら）パンク寸前。おかしいと思いませんか？マンネリ長期区政と、改革を迫れない議会の総与覚化。コツコツ徹底的に叩くのみです。

生活者ネットワーク

新年おめでとうございます。

澄み切った空の下、木々の緑のかなたに見える富士山、このきれいな正月三が日の空気が一年中続くような環境こそ人々にやさしい街なのではないかと思えます。生活者ネットワークは、毎日の暮らしを本営に豊かなものにするために、生活の中にある疑問や不安を解決しようと考えている大勢の人々と共に区政に参加して10年が経ちました。

昨年は区民の要望である食品安全を含めた23区で初めての世田谷区消費生活条例が制定、施行されました。また、水と緑の世田谷を守るための雨水浸透ます設置助成の予算が増額されました。これは一重に区民

の力の賜であります。今後、さらに進めて水と緑の世田谷の実現に努力してまいります。

また、環境の複合汚染が原因と思われるアレルギー疾患についても続けて取り組まねばならない大きな問題です。障害者が外へ出ると道路の段差、放置自転車、狭い歩道など車椅子には厳しい状況です。ノーマライゼーション実現には道路整備は重要です。また、リサイクルシステムを確立し全区的なゴミ減量に努めます。今年も在宅福祉サービスの充実や環境問題などを取り上げ、誰もが安心して暮らせる街づくりをめざし、生活者の視点で皆様とご一緒に提案していきたいと思えます。

長谷川 佳寿子



桜上水4-1-1-401
☎3303-2508

森川 礼子



祖師谷6-23-7
☎3482-0902

森田 イツ子



上用賀4-23-2
☎3426-1093

民社党・無所属クラブ

明けましておめでとうございます。昨年は極度の政治不信と景気低迷による先行き不安の一年でした。

今年こそ、昨年の暗い影を一掃し、「とり年」にふさわしく、21世紀の夜明けを迎える明るさと活気に満ちた素晴らしい年にしたいものです。

私たちは、区政という国民生活に一番身近な仕事に携わる者としての自覚と責任をもつて、高齢社会への適応性を高める努力を初め、子供たちの教育条件の整備充実、住宅などの居住水準の向上、リサイクル社会をめざした環境保護対策の一層の推進、中小企業対策の強化、心身障害者や母子家庭・低所得者層など社会的に力弱い人たちの安心して暮らすことのできる世田谷づくりをめざしてがんばります。

東 まさ子



瀬田4-9-8
☎3700-4075

丸山 孝夫



太子堂3-33-3-222
☎3422-8882

皆様のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。最後に、区民の皆様にとつてよい一年でありますよう祈念いたします。

総額二九〇億円を超える平成3年度の各会計決算が認定されました。各会計の決算額は下表のとおりです。一般会計については、歳入・歳出決算の内訳をグラフで示してあります。歳出を性質別構成比で見ると、行政運営費が44・2％、投資的経費が35・1％、人件費が20・7％となっています。

決算の認定にあたっては、自民党14人、公明党6人、共産党3人、社会党2人、生活者ネットワーク2人、民社党・無所属クラブ1人、保守系無所属1人、世田谷行革10番1人の計30人で構成する「決算特別委員会」を設置し、7日間わたって、区政の様々な分野ごとに慎重な審議を行いました。

審議の主な内容は次のページに、決算に対する各会派の意見は6・7ページに掲載してあります。

決算のあらまし

一般会計決算の内訳

歳入

特別区税
1241億3494万円
56.0%

諸収入
203億
6395万円
9.2%

その他
228億
8689万円
10.3%

国庫支出金
106億1719万円
4.8%

利子割交付金
103億8542万円
4.7%

特別区交付金
101億4255万円
4.6%

総務費
204億3932万円
9.5%

都支出金
89億7550万円
4.0%

公債費
54億9584万円
2.6%

繰入金
74億8134万円
3.4%

衛生費
47億3878万円
2.2%

特別区債
66億8000万円
3.0%

その他
35億5368万円
1.7%

歳出

土木費
669億6140万円
31.2%

民生費
455億8700万円
21.3%

職員費
437億
4855万円
20.4%

教育費
238億
5706万円
11.1%

科目別の主な歳出の内訳

道路の新設・維持管理、交通安全対策、下水道敷設、河川や公園の整備、建築行政、都市計画、再開発など

職員の人件費

事務の運営、私立学校・幼稚園などへの助成、広報・広聴活動、施設や財産の管理、防災対策、女性・青少年活動など

保健所・保健センターの運営、がん・伝染病の予防、母子保健など

高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、国民年金、福祉施設の整備・運営など

教育の振興・指導、学校施設の整備、小中学校や幼稚園の運営、社会教育活動、社会体育活動など

特別区債の償還金や利子など

議会費（議会活動、区議会だよりの発行）、産業経済費（商工農業振興、消費者行政）、環境費（自然環境の保護）など

平成3年度各会計決算

	歳入決算額	対前年度比 伸び率(%)	歳出決算額	対前年度比 伸び率(%)	差 額
一 般 会 計	2216億6778万円	－0.1	2143億8163万円	－0.5	72億8615万円
国民健康保険事業会計	315億5434万円	3.5	312億6667万円	3.2	2億8767万円
老人保健医療会計	372億 811万円	6.2	372億 405万円	7.0	406万円
中学校給食費会計	6億1846万円	－5.2	6億1479万円	－5.3	367万円
計	2910億4869万円	1.1	2834億6714万円	0.8	75億8155万円

区長の区議会招集
あいさつ(要旨)

区民福祉の向上に向け
幅広い施策を展開

10月1日から5日にかけての区制60周年記念式典は、厳粛ななかにも盛大に行うことができました。ご協力に感謝いたします。

このたび、小学生の訪問事業などで以前から友好を深めてきた、オーストラリアのバンバリー市と姉妹都市提携を行うこととなりました。バンバリー市は、活気に満ちたオーストラリアらしさを残した都市です。両都市の積極的な交流は、世界平和に貢献するうえでも大変意義深いものと考えます。皆様のご理解をお願いいたします。

平均寿命の伸びとともに、寝たきりとなった高齢者をお世話する特別養護老人ホームの需要が高まっています。特別養護老人ホームの建設にあたっては、在宅福祉サービスの拠点としての機能なども備えた施設を計画しています。また、ボランティア活動や福祉に携わる人材を育成する場を設けるなど、地域に開かれた、温かみのある施設運営をめざします。

先日、野毛大塚古墳から、鉄剣や直刀をはじめとする多数の武具が新たに出土しました。マスコミを通じて詳しく報道され、各界から幅広い関心が寄せられています。調査に先立ち、玉川野毛町公園で展示会を開催します。区内には、このほか29カ所もの遺跡があり、今後とも、文化財の保全に努めていきます。

都と区で設けた都区制度改革推進委員会から、「都区制度改革に関する中間まとめ」が出されました。これは、都区が改革を推進する案と位置づけられており、さらに検討を深めていく予定です。区としても、制度改革を担当する専門組織や、全庁的な推進体制として「制度改革推進本部」を発足させ、特別区制度改革の実現に全力を注いでいきます。

3年度の決算収支は、限られた財源の効率的な運用により、実質収支が黒字になりました。しかし、経済状況は依然厳しく、今後とも慎重な財政運営を行い、計画事業の着実な執行に努めます。5年度予算の編成にあたっては、中長期的な財政見通しのもとで極力財源の確保に努め、区民福祉の一層の向上をめざしていきます。

決算特別委員会での 主な質問・要望事項

7日間にわたり決算特別委員会で審議した質問や要望事項を分野別、会派別にお伝えします。

企画総務領域

●自由民主党

- 的確な将来予測による新基本構想の策定
- 都区制度改革の実現（役割分担の明確化、議会との連携強化、庁内体制の整備）
- 行財政改善への強力な取り組み
- 起債や基金の積極的な活用
- 第三セクターの効果的な活用
- 国際交流事業の一層の推進
- 総合支所ごとの広報紙の編集・発行
- 印刷物の簡素化と十分な活用
- 友好の森事業での川場村との十分な協議

●公明党

- 新基本構想策定での区民意見の反映
- 中長期的視点に立った行財政の運営
- 第三セクターの効率的活用の推進
- 監査機能の充実・強化
- 投票率向上に向けた積極的な取り組み
- 国際化に対応する施策の一層の推進

●日本共産党

- 清掃工場新設計画への明確な態度表明
- 談合事件を起こした企業への厳しい対処
- 区内中小企業を優先した公共事業の発注
- 平和資料室の設置

●日本社会党

- 清掃工場新設計画の阻止
- 都区制度改革の早期実現
- オンブズマン制度の創設

●生活者ネットワーク

- 国際化施策の積極的な推進（国際交流事業団の設立、留学制度の新設など）

●民社党・無所属クラブ

- 全職員への区の基本方針の周知徹底
- 保守系無所属
- 文学館建設での入札回避の違法性
- 世田谷行革110番
- 監査委員への民間人の積極的な登用

区民生活領域

●自由民主党

- 産業の振興（融資制度の改善、工業の活性化、伝統産業の育成、農業振興対策）
- 総合支所の組織・予算・権限の拡充
- 身近なまちづくり推進員制度の充実
- 区民施設使用料の見直し
- 火葬場の早期建設
- 災害時用備蓄物品の見直し
- リサイクル事業の推進
- 大井町線沿線のまちづくりの促進
- 目黒通り沿道の不燃化促進事業の推進

●公明党

- 中小企業向け融資制度の拡充
- 区民施設の葬祭場としての活用
- 区民保護施設の増設とサービス向上
- 女性施策の積極的な展開
- リサイクル事業の着実な推進
- クラインガルテンの早期設置

●日本共産党

- 区民の声を聞く地区懇談会の定期的開催
- 中小企業向け融資制度の改善と充実

●生ゴミのリサイクルの推進

- 成城学園前駅南口のバス渋滞の解消

●日本社会党

- 防災対策の充実（小型地震車の導入、トイレの確保、職員配備体制の強化など）
- 商業活性化プランの早期具体化
- 生活者ネットワーク
- 消費者への積極的な情報提供
- クラインガルテンの整備促進

●民社党・無所属クラブ

- リサイクル推進への全庁的な取り組み
- 保守系無所属
- 違反工作物への厳正な対処
- 世田谷行革110番
- 放置自転車のリサイクルの積極的な推進

福祉保健領域

●自由民主党

- 福祉マンパワーの確保
- 地域バランスを考慮した児童館の増設
- 福祉機器の常設展示場の設置
- 障害者の生活寮やグループホームの建設
- 高齢者給食サービスの拡充
- 高齢者施設の整備促進
- 特養ホームの在宅福祉機能の強化
- 高齢者や障害者の住宅改修への支援拡大
- 脳卒中患者のリハビリの充実
- エイズ対策の積極的な推進

●公明党

- 福祉・保健・医療の連携強化
- 福祉マンパワーの確保と養成
- 障害者に配慮したまちづくりの推進
- 成人病検診での骨密度測定の実施
- 育児相談窓口「赤ちゃん110番」の開設
- アトピーに関する相談体制の整備

●日本共産党

- 児童クラブの増設と設備改善
- 都市型福祉工場の早期建設
- 特養ホームの整備促進
- 高齢者用おむつの現金での支給

●日本社会党

- 無年金者を出さないための積極的なPR
- 成人病検診の受診率向上
- MRI検査費用の助成
- 生活者ネットワーク
- 貸出用車いすの増車と貸出方法の改善
- 民生委員の増員と協力員制度の創設
- 民社党・無所属クラブ
- 全庁をあげた総合的な高齢対策の推進
- 保守系無所属
- 高齢者へのアパート貸主に対する配慮
- 世田谷行革110番
- 保健所での廃食用油の積極的なリサイクル

都市整備領域

●自由民主党

- 道路整備の強力な推進
- 道路の不法占用対策の強化
- 改正都市計画法の適切な運用
- 環状8号線の沿道整備事業の早期実施
- 二子玉川再開発事業の推進
- 用地買収への積極的な取り組み
- 放置自転車対策の拡充
- 交通安全対策の充実
- 下水道整備の促進
- 公園整備での住民要望の反映

●公明党

- ファミリー層向け住宅の供給促進
- 下北沢の街づくりの推進
- 放置自転車対策の強化
- 違法駐車防止条例の制定
- 水際の散歩道の早期完成
- 老朽化した公園の改修

●日本共産党

- 住宅施策の積極的な推進
- 公衆トイレの増設
- 桜丘2丁目へのパチンコ店出店の規制
- 大企業本位の二子玉川再開発の中止

●日本社会党

- 放置自転車対策の充実
- 狭あい道路の拡幅
- 下水道の雨水幹線の敷設促進
- 生活者ネットワーク
- 住民参加によるまちづくりの展開
- 滑りやすい「いらか道」の改善
- 民社党・無所属クラブ
- 三軒茶屋再開発工事に伴う渋滞の防止
- 保守系無所属
- 厳正な建築指導による良好な道路整備

文教領域

●自由民主党

- 学校5日制の円滑な実施（休日の受け皿の整備、地域や家庭との連携強化など）
- 学校改革への積極的な取り組み（地元の意見の反映、地域に開かれた施設の整備）
- 教員の資質向上
- 道徳教育の一層の充実
- 目の丸掲揚と君が代斉唱の徹底
- 生涯学習と生涯スポーツの振興
- ポロ市の無形文化財への指定
- 図書館や児童館の増設

●公明党

- 公立学校の信頼回復への努力
- 学校改革事業の促進
- 生涯学習拠点としての学校の活用

- 世田谷行革110番
- 三軒茶屋再開発ビルの分譲住宅への転換

●日本共産党

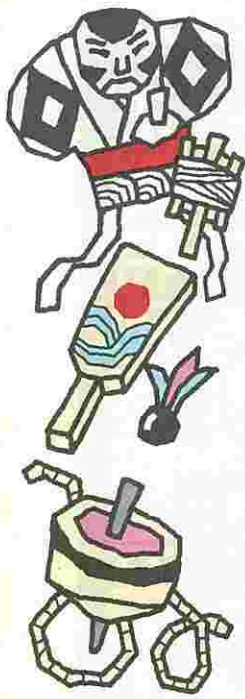
- 国際理解教育の推進
- 会話を重視した英語教育の実施
- 教員研修の拡充
- 社会科見学のバス代の公費負担
- 教室の照明の改善
- 学校給食での有機栽培野菜の使用
- 学校図書室への司書の配置

●日本社会党

- 児童生徒の成績評価方法の改善
- 登校拒否問題への積極的な取り組み
- 水族館の早期建設
- 生活者ネットワーク
- 小学生の海外交流事業の充実
- マンネリ化した学校周年行事の改善
- 民社党・無所属クラブ
- 学校改革計画と公共施設整備計画の整合
- 保守系無所属
- 業者テスト問題への公正な対応
- 世田谷行革110番
- 学校での不適正な超過勤務手当の是正

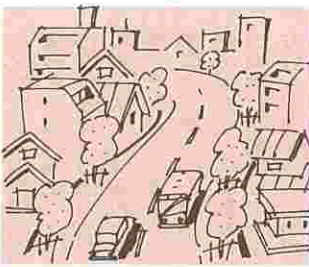


決算特別委員会での採決



財政環境が厳しいなか、地域行政制度を
発足させるなど、区政を着実に進展させて
きたことを評価する。今後も様々な社会情
勢の変化が見込まれるが、世田谷らしい魅
力ある都市づくりに全力で取り組む。

行財政運営では、事務事業の見直しによ
る経費削減を図るとともに、優先順位を決
めて事業を執行することが重要だ。OA化
や民間委託の推進、第三セクターの活性化
に努めよ。財源の確保にも一層力を入れよ。
安全で快適な都市の実現には、基盤整備
が不可欠だ。生産緑地指定を受けていない
土地の乱開発を防止するため、地区計画な



時代の変化に対応した 魅力ある都市の実現を

——自由民主党——
(賛成意見)

どを活用し、積極的に街づくりを進めよ。
土地の有効利用を図るため、建ぺい率や容
積率を大幅に見直し。また、都市計画道路
や主要生活道路など、街の骨格となる道路
の整備を強力に推進せよ。環8沿道整備事
業、駅周辺の街づくり、二子玉川再開発事
業、下水道敷設などの促進にも力を注げ。
緑と水の潤いある環境の保全、創出に向
け、公共施設の緑化をはじめ、ふれあいの
水辺事業の拡充、公園の整備などに努めよ。
また、区民の協力を得ながらゴミの減量を
進め、リサイクル型社会の実現をめさせ。
高齢化の進展に対応し、特別養護老人ホ

政治の流れは、中央集権から地方分権へ
と転換しつつある。区は区民に最も身近な
自治体として、主体的にこの流れを促進し
なければならぬ。新基本構想の策定にあ
たっては、このような視座に立つとともに、
将来の世田谷を的確に展望したものとなる
よう、全庁をあげて取り組め。

景気の後退により、区財政が悪化してい
る。区民サービスの低下や計画事業の停滞
などを来さぬよう、合理的、効率的な行財
政運営に努めよ。

住宅対策は区政の最重要課題だ。特にフ
ァミリー層向け住宅の供給拡大に積極的
に取り組め。高齢者や障害者向け住宅の整備
も促進せよ。また、高齢者の住み替え家賃
助成制度の充実も図れ。

高齢者・障害者施策の拡充が急務だ。だ
れもが安心して地域に住み続けられるよう、
「福祉の街づくり条例」を制定せよ。緊急
通報システムは、障害者も対象とするなど、



未来に向かって 意欲的な区政の推進を

——公明党——
(賛成意見)

一層の充実にも努めよ。障害者の自立を支援
するため、都市型福祉工場の建設も急げ。
安心して子供を産み育てられる環境の整
備が求められている。乳幼児医療費助成制
度を拡充せよ。育児の悩みを気軽に相談で
きる「赤ちゃん11番」の開設にも取り組め。
資源循環型社会の形成には、地域におけ
るリサイクル事業の着実な推進が不可欠だ。
モデル地区の拡大、リサイクルセンターや
ストックヤードの建設に強力に取り組め。
自転車を手軽な交通手段の一つとして位
置づけて、放置自転車対策に取り組むこと
が重要だ。レンタサイクルの導入を図れ。
長引く不況から中小企業を守るため、緊
急融資制度を拡充せよ。また、生産緑地法
の改正に伴う都市基盤の整備や乱開発の防
止、緑地の確保、さらに、社会問題となっ
ている業者テストへの対応、学校5日制の
円滑な実施など、山積する課題の解決に熱
意を持って取り組め。

最終日の本会議で、8人の議員が各会派を
代表して、平成3年度各会計決算に対する意
見を発表しました。その要旨をお伝えします。

3年度決算に対する 会派意見のあらまし

1. 建設や給食サービスの拡充など、施
設福祉と在宅福祉の両面から総合的な施策
を展開せよ。高齢者の生きがい対策、健康
増進事業の充実も図れ。また、障害者の自
立を促す施策を進めよ。福祉マンパワーの
確保、エイズ対策にも力を注げ。
地域経済の活性化を図るため、中小企業

への支援拡大、農業の振興に努めよ。
21世紀を担う人づくりに向け、教員の資
質向上を図れ。学校5日制の実施に合わせ、
子供の休日の受け皿となる施設整備を急ぐ
とともに、地域に開かれた学校の実現に努
めよ。また、区民の生涯学習意欲に応え、
健康づくりや文化活動の場も拡大せよ。



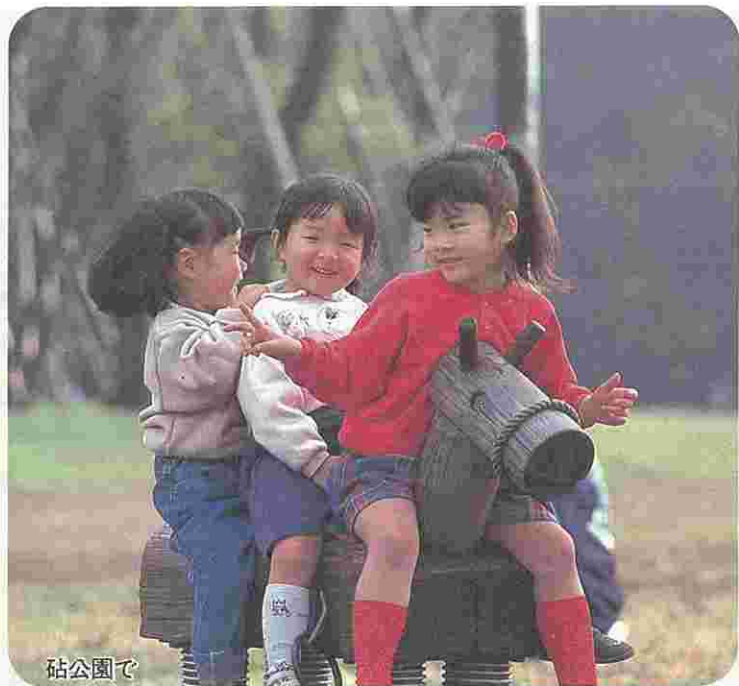
区民の声をしっかり受け止め 区民生活の向上を図れ

——日本共産党——
(賛成意見)

区民の切実な要望に応え、福祉、住宅な
ど様々な施策を前進させたことを評価する。
しかし、環境を破壊する小田急線の高架化
や大企業本位の二子玉川の再開発なども進
められている。区は、今後とも、区民生活
擁護の観点に立った区政を推進せよ。

高齢者の急激な増加に対応するため、「寝
たきりゼロ」のモデル地区を指定せよ。区
民の声を十分反映した地域保健福祉計画の
策定、特養ホームの増設にも取り組め。高
齢者のおむつ支給事業では、現金給付も実
施せよ。障害者の自立を促すため、福祉工
場の早期建設と生活寮の整備に努めよ。精
神障害者のグループホームを建設し、社会
復帰を支援せよ。乳幼児医療費助成制度の
所得制限の撤廃や対象年齢の拡大も図れ。
不況に苦しむ中小企業のため、融資制度
を改善せよ。また、公共料金は据置け。
住宅施策では、高齢者の住宅の確保に特
に力を入れよ。公団住宅の建て替えに伴う

家賃高騰が、住民の追い出しにつながって
いる。対策を講じよ。障害者の家賃補助制
度の所得制限も緩和せよ。
都の清掃工場新設計画では、地元の意見
を十分聞くよう要望する。資源の再利用に
向け、ビン、缶、古紙の分別回収を区内全
域で行え。ゴミ減量に対する企業の責任を
明確にしたリサイクル条例を制定せよ。ま
た、生産緑地の指定申請を来年度以降も受
けられるよう、国や都に働きかけよ。
鉄道会社の協力を得て、駐輪場の増設な
どに積極的に取り組め。公共トイレの増設
も図れ。三軒茶屋再開発では、周辺の住環
境対策や商店街の振興策にも力を入れよ。
学校5日制で、平日の学習負担が増加し
た。学習指導要領の見直しを国に求めよ。
社会科見学のバス代は公費で負担せよ。日
の丸掲揚と君が代斉唱の強制に反対する。
住民サービスの提供に必要な職員数の確
保、平和資料館の設置に努めよ。



砧公園で



多様な区民要望を 区政に十分反映させよ

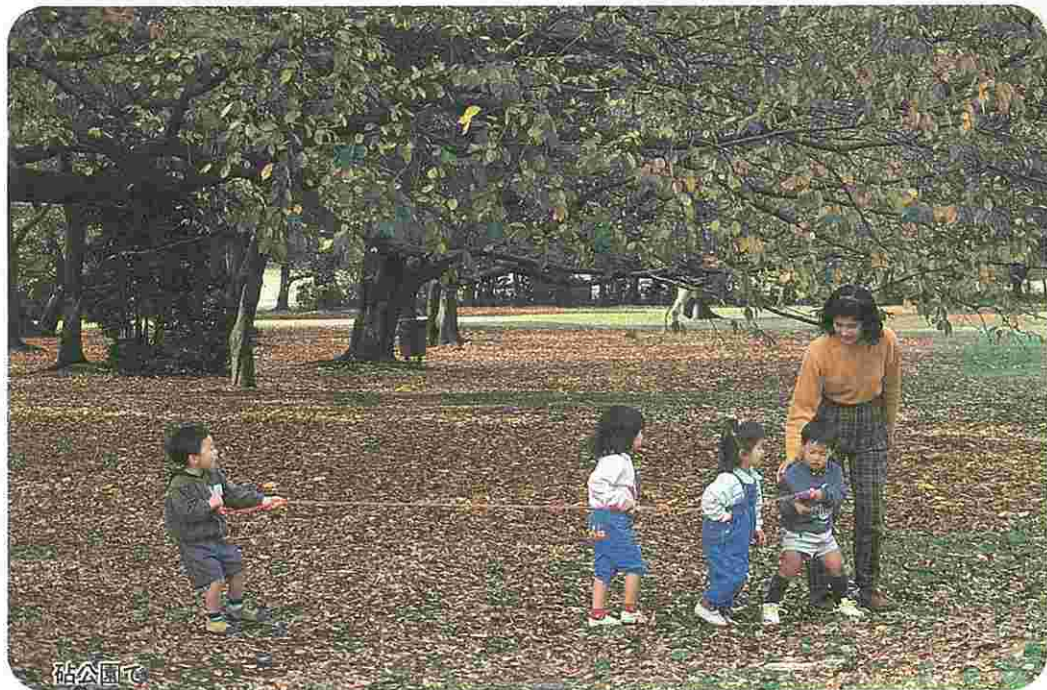
——日本社会党——
(賛成意見)

3年度は、景気の後退で財政状況が厳しくなるなか、計画的、効率的に区政を推進してきたことを評価する。今後とも、財源確保に努め、積極的な施策の展開を図れ、区政を円滑に運営するには、執行機関と議会との連携強化が不可欠だ。議会への情報提供をきめ細かく行え。

新基本構想の策定にあたっては、住民の意見を十分に反映させよ。特別区の自治権拡充に向け、都区制度改革を促進せよ。清

掃事業の移管は、職員団体の合意を得て進めよ。都区間の税財源配分では、区が不利にならないよう、慎重に取り組み。都が駒沢公園内に計画している清掃工場の新設問題では、「区内処理の原則」に基づいた取り組みを強く要望する。また、監査委員には、区の退職者でなく、民間人を起用せよ。将来的には、公選制の導入も考えよ。

緑被率を向上させるため、積極的に財源を投入し、多様な緑化施策を推進せよ。ま



砧公園で

た、中小企業は、景気の後退で深刻な影響を受けている。支援策を充実することにも、商業活性化プランを早期に策定せよ。

「寝たきりゼロ」の推進に向け、マンパワーを十分確保して訪問看護、訪問リハビリをはじめとした、多様な福祉サービスの提供に努めよ。また、区立特別養護老人ホームの運営に支障を来さぬよう、専門職員の早期確保にも取り組み。

道路の不法占用などを取り締まる専門組



生活者の立場に立って 区政を推進せよ

——生活者ネットワーク——
(賛成意見)

財政状況は非常に厳しい。区民生活の向上には何が必要かを的確にとらえ、施策の優先順位を決定せよ。

ゴミの総量を抜本的に減らす省資源型社会の実現が求められている。安易な焼却型清掃工場の建設には断固として反対し、リサイクル事業を進めることが必要だ。モデル地区の拡大や、ストックヤード、リサイクルセンターの設置に全力で取り組み。再生品の利用促進、区民への啓発活動も強化せよ。国へリサイクル法の改正を要望せよ。

学校改革にあたっては、設備にのみ目を向けるのではなく、まず、どのような教育を行うか保護者と教師が十分に協議を尽くせ。床材へのカーペット使用は見直せ。

土地も建物も民間から借りて文学館を設置することは、問題が多いことを指摘する。三軒茶屋再開発ビルに設置される文化・生活情報センターは、生活工房部門を充実させ、生活情報の発信の拠点とせよ。

建設される特養ホームがその機能を十分に発揮するには、ホームの職員の熱意が欠かせない。運営にあたる社会福祉事業団の設立を急ぎ、研修を行うなど、万全の準備を進めよ。在宅サービスセンターを拠点とした給食サービスや在宅介護相談を充実せよ。地域行政制度をより発展させるため、本所と総合支所の連携を密にせよ。

公平な監査を実施するため、常勤の監査委員は慎重に選任せよ。



全職員が意欲と熱意を持って 区政課題の解決に取り組め

——民社党・無所属クラブ——
(賛成意見)

社会は、経済至上主義から生活の重視へと大きな転換期にあり、高齢社会の到来も間近い。また、都区制度改革も進められている。新たな基本構想は、こうした情勢の変化を的確に見据えて策定せよ。特に、高齢者や障害者、子供など社会的に弱い立場の人々への温かい対応を重視せよ。

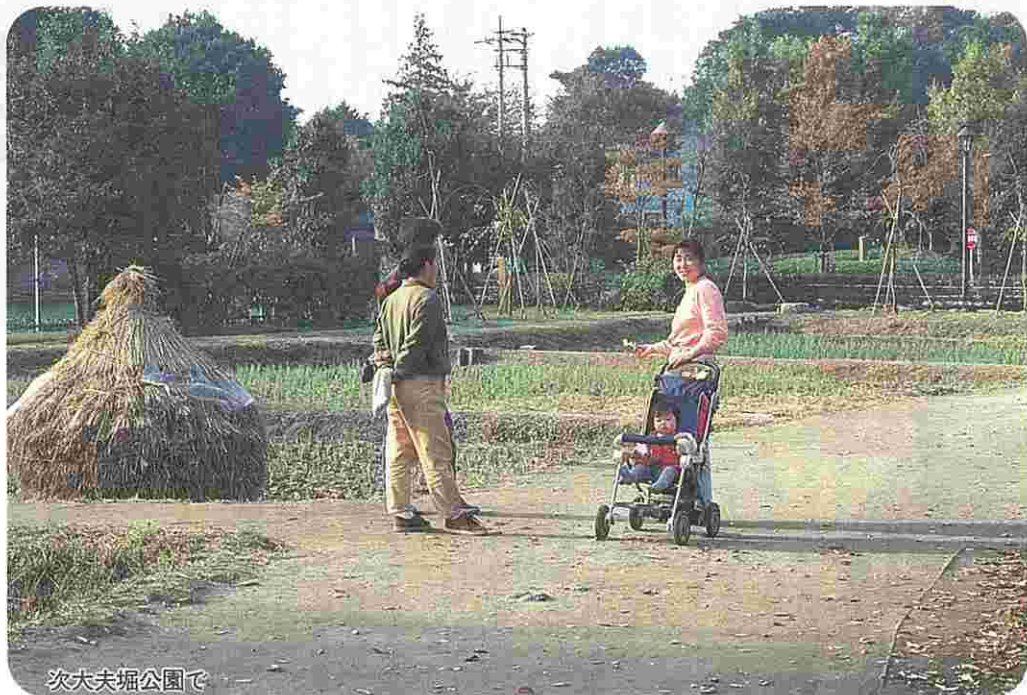
政策課題への取り組みでは、職員の意欲が何よりも重要だ。必ずしもすべての職場で十分とは言えないので、職員一人ひとり

に区の基本方針を徹底し、認識を深めよ。特に、リサイクルや緑化の推進では、地域に身近な公共施設である学校は積極的に協力せよ。また、地区カルテの作成では、対象地区の表面的な観察に終らず、実施計画がその地区に及ぼした効果も測定せよ。

日常の行政運営では、執行管理が適切に行われるよう、責任の所在を明確にするとともに、信賞必罰を徹底せよ。行財政の改善にも、一層努力せよ。

織を強化せよ。狭あい道路の拡幅、段差の解消、道路台帳の充実にも力を注げ。小田急線の線増立体化は、地域住民の理解と協力のもとで進めよ。また、住宅整備方針に基づき、積極的な住宅供給に努めよ。引き続き、地価の監視に取り組み。

偏重教育の弊害をなくすため、業者テストを廃止せよ。学校の床材を決定する際は、父母や教師と十分協議せよ。教育広報紙「せたがやの教育」の発行回数を増やせ。



次大夫堀公園で



疑惑を招く長期・相乗り政権には反対だ

——保守系無所属——

(一般会計には反対、その他の会計には賛成する意見)

区長の長期在職は、仕事の停滞や好みの人事がはびこり、三軒茶屋再開発の入札、文学館建設での競争入札の回避、事前の噂どおり落札した特養老人ホームの入札など疑惑も出、病状は深刻だ。チェックを忘れ、

もう見掛けだけの行政はやめよ

——世田谷行革110番——

(一般会計には反対、その他の会計には賛成する意見)

この決算に賛成することは、区民の資産である基金の無計画な取り崩しや、借金財政への転換を認めることになる。バブル経済が崩壊した今、これまでのような総花的でしかも見掛けだけの行政を続けていけば、

区財政はやがてパンクしてしまう。これまでのバブルに浮かれて外郭団体の職員を大幅に増員したり、学者や業者に仕事を任せただけが区の仕事とする風潮を改めない限り、決算を安易に認めることはできない。

代表質問

初日の本会議で、4人の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。



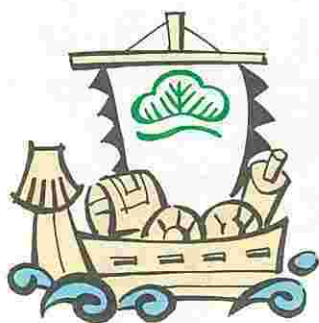
街の骨格となる 道路の整備に 強力に取り組め

——自由民主党——

質問 21世紀を展望し、区民が安全で快適に暮らせる魅力ある街の実現が急務だ。生産緑地法の改正に伴い、農地の宅地への転用が増えるこの機を捉え、街の骨格となる道路の整備に全力を注げ。特に、遅れている区内西部地域の基盤整備を進めよ。

助役 都市整備部長 良好な街づくりには欠かせない道路ネットワークを形成するため、重点的に財源を投入していく。

質問 本格的な高齢社会の到来に備え、特別養護老人ホームや在宅サービスセンターなどの整備が急がれる。長期的な視点に立



ち、計画的な事業展開を図れ。飛躍的に増大すると予測される高齢対策予算を確保するため、事務事業の見直しも強化せよ。

助役 区民ニーズの的確な把握や既存事業の見直しに努め、急速に進む高齢化に対応した総合的な施策を推進していく。

質問 バブル経済の崩壊以来、景気の低迷が続く、区の財政にも影響が出始めている。確かな財政見直しのもと、安定した区民サービスの提供に努めよ。

区長 企画部長 長期的な視点に立って財源確保に努め、計画事業を着実に進めたい。

質問 都の清掃事業の区への移管は、特別区制度改革を実現するための最大の課題だ。区民の理解と協力を得て、促進に努めよ。

区長 都や他区と協議を進める。都区間の役割分担に見合う制度を検討している。

質問 駒沢公園内への都の清掃工場建設計画を、区は、どうとらえているのか。

区長 区の示した疑問点に対する都の見解には、反対せざるを得ない。



理想と独自性を持つて 21世紀に向けた 基本構想を策定せよ

——公明党——

質問 政治倫理の確立に向け、汚職議員の公民権停止を含んだ政治改革の断行を強く主張する。バブル経済の崩壊により、税収不足が深刻だ。区民サービスを低下させないよう、的確な財政展望のもと、計画事業を着実に推進せよ。

区長 助役 効率的な財政運営や起債の活用などにより、事業の達成に努めていく。

質問 新たな基本構想は、21世紀を展望し、区の将来像を明確に示すものでなければならぬ。議会の意見も十分取り入れ、区民が夢を託せる基本構想とせよ。

区長 生活の場にも身近な政府として、区民と共に歩む決意を表すものとした。

質問 全庁をあげてリサイクル事業を推進せよ。モデル地区の拡大や、商店街などと協力したリサイクル製品の利用促進も図れ。



質問 佐川急便事件は、国民の政治不信を増大させた。政治腐敗の防止には企業や団体からの献金の禁止が必要だ。見解を示せ。

区長 企業献金の禁止も含めた政治改革の断行、政治倫理の確立が不可欠だと考える。

助役 生活環境・産業振興部長 区民や商工業団体と協力して、省資源、リサイクルに積極的に取り組んでいく。

質問 実効ある「寝たきりゼロ作戦」を展開するため、庁内の連携を強化し、すべての公共施設、制度の総合的な活用を努めよ。高齢対策室長 各部署が取り組む高齢社会対策を総合化、体系化していきたい。

質問 幅広く質の高い区民サービスを提供するため、第三セクターの活性化を図れ。

助役 多様な区民ニーズに応えられるよう、検討を進めていく。

質問 都の清掃工場新設計画は、建設を急ぐのみで、ゴミ問題の抜本的な解決への視点がなく、容認できない。厳しく対応せよ。

区長 計画は資源循環型社会を築く取り組みが乏しく、慎重に対処したい。

区民の暮らしを守る 住民本位の施策を 最優先せよ

——日本共産党——

質問 区民の暮らしや財政状況が厳しい時にこそ、区民福祉の向上を最優先にした区政の推進に全力を注げ。

区長 効率的な財政運営に努め、区民生活に密着した事業を展開していく。

質問 高齢者問題に全区民が一体となって取り組むため、「高齢者憲章」を制定せよ。

助役 今後、検討していきたい。

質問 国は、国有地にある小中学校から土地の賃借料を取ったうえ、改築時には承諾料まで請求している。裁判で国の非を正せ。

助役 他区とも協力して、国に負担の解消を求めていきたい。

質問 障害者施策行動10カ年計画での区の取り組みを評価する。この総括をふまえ、長期的視点から、施策の一層の充実を図れ。

助役 障害者の高齢化や重度化などに対応



厳しい経済情勢下でも 区民福祉を 後退させるな

——日本社会党——

質問 佐川急便事件で政治不信が高まっている。政治浄化と政治倫理の確立を、強く政府に働きかけるよう要望する。景気が後退し、区の財政状況は厳しい。計画事業に支障を来さぬよう、全庁をあげてこの財政難を乗り切れ。税収不足を補うための起債の許可を、国に働きかけよ。

区長 企画部長 積極的な財源確保や経費節減を図り、区民サービスを低下させないよう努力する。起債の発行は要望している。

質問 災害に対する日頃の備えが重要だ。総合防災訓練は、多くの区民が参加できる日曜日に実施し、内容にも一層工夫を凝らせ。建物の耐震性を診断する組織の設置、仮設トイレの十分な確保にも取り組め。

区長 区民部長 訓練内容を充実し、幅広い区民の参加を促していく。組織の設置は検討したい。

質問 国は、増え続ける登校拒否問題への新たな対策として、学校でない民間教育施設に通うことを認めた。区も相談事業だけでなく、一歩踏み込んだ解決策を講じよ。

教育長 教員の研修の充実や教育相談体制の強化に努める。

質問 組織の活性化には、公正な人事が不可欠だ。職員のだれもが納得できる、明確な人事評価基準を設けよ。

助役 適材適所の配置に一層心掛ける。

質問 パンバリー市との姉妹都市提携に際し、事前説明が十分でなかった。今後は議会とも綿密に協議して進めよ。アジア・アフリカ諸国などとの交流も図れ。

区長 今後とも、姉妹都市や、区内在住の外国人との交流を促進していく。



次回の区議会定例会は3月4日～26日に開かれる予定です

意見書

区議会は、次の意見書に係る機関あてに提出しました。

政治浄化と政治倫理の

確立を求める意見書

政治資金規正法に違反し、巨額な資金が中央及び地方政界に献金された佐川急便疑惑は、金子前新潟県知事が起訴され、金丸自民党前副総裁の罰金20万円の刑事罰が確定し、議員辞職に至ったところである。

これらの献金の授受は、リクルート疑惑の追及が行われた時期に行われており、度重なる不祥事は、政治に対する国民の不信を増大させるものである。

しかも、検察により暴力団と政治家の深いつながりが明らかにされている。立法府にある者が、違法行為を行い、暴力団を利用するなど許されるべきではなく、誠に遺憾である。

国民は、何よりも佐川急便疑惑の徹底究明と政治浄化を求めている。

よって当区議会は、政府に対し、このような不祥事の再発を防止するため、疑惑の

全容を徹底究明するとともに、汚職・違法行為に与った議員の公権停止を含む政治倫理法の制定、罰則強化を含む政治資金規正法の改正等、政治改革を断行し、政治浄化と政治倫理の確立を行うよう、強く要請する。

右、地方自治法第99条第2項の規定により意見書を提出する。

平成4年11月4日議決
内閣総理大臣あて提出

道路整備促進のための

財源確保に関する意見書

道路は、都市の骨格を形成するとともに、都市活動と区民の生活を支える重要な施設であり、人や物の単なる移動空間としての役割のみならず、災害時の避難活動や助ける防災機能や道路の緑化等によるおおいとやすらぎの創出、上下水道や都市ガス、通信ケーブル等の設置機能など様々な役割を担っております。

しかしながら、東京の道路の実態をみると、一段と深刻化している交通渋滞や交通

事故、沿道における環境問題等、解決が急がれる重要な課題が山積しており憂慮すべき状況にあります。

とりわけ当区においては、道路率13.2%という数字が示すように道路整備が極めて立ち遅れた状況にあります。そのため、円滑な交通が妨げられ、交通渋滞が日常化しているばかりでなく、車両が住宅地内の狭隘道路にも入り込むことから、交通事故や騒音、振動など様々な問題が生じております。また、道路が狭隘なため緊急車両の通行が難しく十分な消防活動ができないなど、防災上問題のある地域も多く存在しています。

こうした問題を解決し、区民が安全で快適な日常生活を営めるようにするためには、幹線道路や生活道路の整備を促進することが、当区における緊急かつ重要な課題となっております。

よって、当区議会は、政府が地方道路整備の重要性を深く認識され、道路整備財源の確保を図るとともに、地方自治体の道路整備財源を強化すべく国庫補助等の増額を図るよう強く要望いたします。

右、地方自治法第99条第2項の規定により意見書を提出します。

平成4年11月10日議決
内閣総理大臣・大蔵・建設大臣あて提出

請願

皆さんから出された請願の審議結果などをお知らせします。

審議が終了したもの

取り下げが承認されたもの 4件

- 「拡声機規制条例」の制定をおこなわないことに関する陳情
- 世田谷区立上北沢母子寮及び上北沢保育園の改築に関する請願
- プロミス代田寮建築計画変更に関する請願（代田1丁目30）
- 小田急線の下北沢地区における事業化促進に関する請願

新たに提出されたもの

- 企画総務委員会審査するもの 2件
- 私学助成に関する陳情

○横田基地等の返還を求める意見書等採択に関する請願

民生生活委員会審査するもの 2件

- 児童館及び地区会館の建設に関する請願（岡本地区）
- 集会所にビデオ視聴施設を求める請願

福祉保健委員会審査するもの 8件

- 家庭福祉員の慰労金制度に関する請願
- 「保険でよい入れ歯」を要望する意見書提出に関する陳情
- 児童館及び地区会館の建設に関する請願（岡本地区）
- 鳩ボッポの家保育園の存続に関する請願
- 精神障害者社会復帰施設の設置促進に関する請願
- 世田谷区立南大蔵保育園隣接地の（仮称）大蔵清水マンション建設に反対する請願
- 食用廃油リサイクルシステムに関する請願
- 国立大蔵病院と国立小児病院の統合に関する請願

する請願

都市整備委員会審査するもの 4件

- 小田急線高架鉄道付属街路（側道）に関する陳情
- 自転車道のサイクリングに関する請願
- 成城学園前駅周辺の交通環境の改善に関する請願
- 風俗ビル出店に関する請願（桜丘2丁目27）

文教委員会審査するもの 3件

- 「玉川中学校全面改築計画」に関する陳情
- 学校事務職員の義務教育費国庫負担制度堅持等を求める陳情
- 「玉川中学校・中町小学校全面改築計画」に関する請願

交通対策委員会審査するもの 1件

- 成城学園前駅周辺の交通環境の改善に関する請願

ふるさと せたがや

—あの頃 この頃—



今号では、昭和30年代後半の尾山台駅前商店街をご紹介します。尾山台の周辺は、その昔、スイカやカボチャの栽培を中心としたのかな農村でしたが、大正12年の関東

大震災を境に大きく変わっていきます。震災で家を焼かれた下町の人々が避難して来て、そのまま住みだりしたためです。昭和2年には、東急大井町線が開

通しました。また、この頃、玉川地域全域の区画整理が進められていました。このため沿線の宅地化も一層進み、都内でも有数の良好な住宅街として発展していきます。尾山台駅は、昭和4年に開設され、駅前には、理髪店、たばこ屋などの店が開き、にぎわいを帯びてきます。



▲現在の様子

パンバリー市のあらし

姉妹都市の提携にあたって

パンバリー市は西オーストラリア第2の都市で、人口は約3万人、オーストラリア南西部の主要な港町です。西オーストラリア州の首都パースからは、南へ180km、車で約2時間の所にあります。

同市は、州の優良な農産地帯の大部分を占め、全域にわたって鉱物資源にも恵まれていいます。また、木材産業は重要な産業となっています。

さらに、オーストラリア南西部には見所の多い観光地があり、パンバリーはその玄

編集後記

睦月は旧暦の正月の異名です。この「睦」には、敬い合い親しむ、仲がよい、とい

関口でもあります。沿岸部には多くの林があり、そこでは様々な野生動物が見られます。

パンバリー市は、進歩的で活気にあふれており、市と州政府南西開発局の計画している「ハーバリーシティ」構想では、これまでの産業の町に加えて、リゾート地としての発展も期待されています。

今号で紹介した記事の詳しい内容については、会議録をご覧ください。会議録は、今月の下旬に作成される予定です。区立図書館などでご覧になれます。請願の出し方や傍聴の方法など、区議会に関するお問い合わせは、区議会事務局までお寄せください。